

APNet ニュースレター

—Advanced Power Network—

Vol.152 (2022年1月号)

発行
次世代電力ネットワーク研究会

IAE 一般財団法人 エネルギー総合工学研究所

<今月の注目点>

- ・海外ニュースは、地域ネットワークあるいはマイクログリッド関連の記事を多く取り上げました。米国では変電設備に初めてドローン攻撃が行われた模様です。サイバー攻撃も依然として続いており、ハードとソフト面のセキュリティ記事を紹介しました。
- ・国内ニュースは、次世代のスマートメーター、次世代の電力ネットワークと、次を見据えた取組みのご報告、そして第2回容量市場メインオークションの結果について全体的俯瞰を行いました。約定価格は第1回結果に比べて 1/4~1/3 となっています。詳しい考察は次掲載で行う予定です。

目 次

1	海外ニュース	- 1 -
1.1	欧州最大の地域冷房ネットワークを運営する事業者に ENGIE と RATP	- 1 -
1.2	CA 州のシニアコミュニティがマイクログリッドに熱い視線	- 2 -
1.3	Vestas がサイバー攻撃を乗り越え、そして復旧	- 3 -
1.4	ペンシルベニア州の変電所に対してドローン攻撃が行われた模様	- 3 -
1.5	ENGIE がベルリン地区での分散型エネルギープロジェクトの契約を獲得	- 4 -
1.6	風力発電の全米トップ 10 州は、意外かもしれない	- 4 -
1.7	マイクログリッドに最適な場所、ハワイ州のマッピング	- 5 -
1.8	豪州のスタートアップ企業が水素の熱利用の触媒を初めて実証試験	- 5 -
1.9	豪州、日立エナジーの BESS を使って再エネ比率 50%に向けて大きな一歩	- 6 -
1.10	National Grid によるこの冬、最初の緊急指令予告	- 7 -
2	国内ニュース	- 8 -
2.1	今月のシステムの制度改革の動向 Watching	- 8 -
2.2	容量市場 2021 年度メインオークションの結果 (その 1)	- 9 -
3	事務局後記 : 2022 年を迎えて	- 13 -